

親子で川遊び楽しむ 三木の志染川

カワムツなど 捕まえ歓声



①上半身まで川に漬かり、魚を探す子どもたち＝三木市志染町御坂(NPO法人三木自然愛好研究会提供)

②取れたての川魚を焼く様子を見る子どもたち＝御坂神社

令和元年8月4日
神戸新聞三木版

三木市志染町御坂、御坂サイフォン橋付近の志染川で3日、親子が水生生物に触れる「親子川がき教室」が開かれた。市内の親子ら約50人がいずれもコイ科のカワムツやオイカワ、カマツカなどを捕まえ、焼いたり揚げたりして味わった。NPO法人三木自然愛好研究会が毎年開催。救命胴衣を身につけた子どもたち

は網を手に入りに入り、時には泳いで魚を探した。初めはなかなか捕まえられなかったが、終盤に皆で協力して網を使って魚を追い込むと、10匹以上が一気に捕まり、歓声を響かせた。近くの御坂神社境内では同法人会員が総菜や汁物などを振る舞った。取れたての川魚は串刺しにして炭火焼きに。こんがりと焼けた



魚のうま味を堪能した。この日採集したカゲロウなどは顕微鏡で観察した。緑が丘東小学校4年の陣内凌佑君(9)＝三木市＝は「たくさん魚が捕れてうれしい。身がもっちりしてめっちゃおいしい」と頬を緩めた。(井川朋宏)

ブラウザの戻るボタンでお戻りください